

平成30年度 埼玉県博物館連絡協議会 県外研修会 実施報告

平成30年9月28日（金）13：45～15：45

練馬区立石神井公園ふるさと文化館

1. 研究会の部（13：45～14：45）

練馬区立石神井公園ふるさと文化館 会議室

練馬区立石神井公園内に位置する練馬区立石神井公園ふるさと文化館（以下、「ふるさと文化館」）において、同館館長の小林克氏および次長の清水潤一氏に講話いただいた。「地域博物館の取り組み～石神井公園とふるさと文化館～」という演題で、ふるさと文化館開館までの経緯や、博物館としての生涯学習の機能はもちろん、観光振興にも寄与する同館の取り組み等についてお話をいただいた。参加者も熱心に両氏の講話に聞き入り、質疑応答の時間にはボランティア（ふるさと文化館ではサポーターと呼称）に関する質問や、ふるさと文化館が平成26年に指定管理者の運営となったことに関する質問などがあり、活発な意見交換が行われた。



講話の様子（練馬区立石神井公園ふるさと文化館）

2. 見学会の部（14：55～15：55）

講話後は、ふるさと文化館の施設内を案内いただいた。観光振興や市民の創作活動を支える「わがまち練馬情報コーナー」を始め、常設展示室及び企画展示室（特別展「鳥瞰図―空から見る大正昭和の旅―」）、またバックヤードも見学させていただいた。五感を使って体感できる工夫が凝らされた常設展示室は、その場にいた子どもたちともども、参加者一同が展示に関心を示しながら見学した。ふるさと文化館近隣にある分室や旧内田家住宅等もご紹介いただき、有意義な県外研修会となった。



見学の様子（わがまち練馬情報コーナー）



見学の様子（常設展示室）



見学の様子（企画展示室）



見学の様子（バックヤード）